

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	農林整備課				
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	70	農林災害復旧費		款	11 災害復旧費			
事業開始年度		令和4年度		項	01 農林水産業施設災害復旧費			
事業進捗度		—		目	01 農林災害復旧費			
当初予算額		39,000,000 円	目的	農林災害の復旧を行う。				
予算現額		39,000,000 円						
決算額 A		33,905,520 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	分担金 616,038 円						
	一般財源	33,289,482 円						
人件費コスト B		1.5人役 10,494,000 円				総事業費 A+B	44,399,520 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【農林災害復旧事業】 33,905,520円 0円 0円 616,038円 33,289,482円

風水害などにより被災した農林施設の復旧工事等を行った。
 令和4年7月豪雨により、農地及び農業用施設が被災し耕作に支障をきたしたため補助事業による測量設計委託等を行った。工事としては補助事業採択要件に満たない農業用施設（農道、用排水路）の災害について単独事業により応急的に復旧を行った。

- 手数料 998,030 円
- 設計委託料 1,815,000 円
- 工事請負費 31,092,490 円
- 33,905,520 円



大光寺水路災害応急工事



熊谷水路災害応急工事



笹原ため池災害応急工事



長田農地災害応急工事

※翌年度繰越額 5,000,000 円

補助災害において、11月上旬に国の査定を受検し、工事完成までの工期確保ができないため。

【繰越明許】

決算事項別明細書

P123

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	農林整備課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	農林災害復旧費		款	11 災害復旧費
事業開始年度	令和3年度			項	01 農林水産業施設災害復旧費
事業進捗度	-			目	01 農林災害復旧費
当初予算額	0 円		目的	農林災害の復旧を行う。	
予算現額	161,050,000 円				
決算額 A	161,049,660 円				
財源内訳	国・県支出金	県		111,722,000 円	
	地方債	自然災害		18,100,000 円	
	その他	分担金		20,586,964 円	
	一般財源			10,640,696 円	
人件費コスト B	0.0人役	0 円		総事業費 A+B	161,049,660 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【農林災害復旧事業】 161,049,660円 111,722,000円 18,100,000円 20,586,964円 10,640,696円

風水害などにより被災した農林施設の復旧工事等を行った。
 令和3年梅雨前線（7～8月豪雨）により、農地及び農業用施設が被災し耕作に支障をきたしたため補助事業による復旧工事を行った。また林地崩壊防止工事も実施した。

●工事請負費 161,049,660 円



永江農地災害復旧工事



金山ため池(1)災害復旧工事



政下水路災害復旧工事



早田地区林地崩壊防止工事

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課				
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	82	道路橋りょう災害復旧費		款	11 災害復旧費			
事業開始年度		令和4年度		項	02 公共土木施設災害復旧費			
事業進捗度		—		目	01 道路橋りょう災害復旧費			
当初予算額		203,000,000 円	目的	豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。				
予算現額		203,000,000 円						
決算額 A		96,801,417 円						
財源内訳	国・県支出金	国				41,453,000 円		
	地方債	災害復旧				30,300,000 円		
	その他					0 円		
	一般財源					25,048,417 円		
人件費コスト B		1.7人役				11,893,200 円	総事業費 A+B	108,694,617 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
 【道路橋りょう災害復旧費】 96,801,417円 41,453,000円 30,300,000円 0円 25,048,417円
 豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を迅速に復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。本年度は、補助災害復旧事業の採択要件を超える豪雨等の影響もあり、公共土木施設（道路・河川）への被害が生じたため、補助事業及び単独事業により復旧した。

- 工事請負費 92,659,695 円
 - 補助災害 令和3年災 第873号 安来インター工業団地1号線道路災害復旧工事（仮設）
 - 令和3年災 第873号 安来インター工業団地1号線道路災害復旧工事（その2）
 - 令和4年災 第22号 小炭原線道路災害復旧工事
 - 単独災害 道路 40 件
 - 河川 4 件
 - 計 44 件
- 測量委託料等 2,768,700 円
7月16日～19日豪雨災害復旧工事測量設計委託業務（その1） ほかに5件
- 物件移転補償費 217,921 円
- 消耗品費ほか 1,155,101 円



着工前

竣工

令和4年災 第22号 小炭原線道路災害復旧工事

※翌年度繰越額 工事請負費、物件移転補償費 105,907,000 円

【繰越明許】

決算事項別明細書

P123

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計	
小 事 業	82	道路橋りょう災害復旧費		款	11 災害復旧費	
事業開始年度		令和3年度		項	02 公共土木施設災害復旧費	
事業進捗度		—		目	01 道路橋りょう災害復旧費	
当 初 予 算 額		0 円	目 的	豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。		
予 算 現 額		170,500,000 円				
決 算 額 A		160,704,707 円				
財 源 内 訳	国・県支出金	国				78,640,000 円
	地 方 債	災害復旧				14,000,000 円
	そ の 他		0 円			
	一 般 財 源		68,064,707 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	160,704,707 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【道路橋りょう災害復旧費】 160,704,707円 78,640,000円 14,000,000円 0円 68,064,707円

豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を迅速に復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。本年度は、補助災害復旧事業の採択要件を超える豪雨等の影響もあり、公共土木施設（道路・河川）への被害が生じたため、補助事業及び単独事業により復旧した。

●工事請負費 156,646,120 円

補助災害

道路 11 件

河川 2 件

単独災害

道路 15 件

河川 10 件

●測量委託料 2,927,100 円

木戸川東線建物調査業務

●物件移転補償費 1,131,487 円



着工前



竣工

令和3年災 第859号 久白意東線道路災害復旧工事

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課				
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	75	史跡公園災害復旧費		款	11 災害復旧費			
事業開始年度		令和4年度		項	03 文教施設災害復旧費			
事業進捗度		—		目	01 史跡公園災害復旧費			
当初予算額		6,382,000 円	目的	史跡公園の災害復旧工事を実施し、史跡の保全・保護と利用者の安全並びに利便性の向上を図る。				
予算現額		6,382,000 円						
決算額 A		6,349,200 円						
財源内訳	国・県支出金	国7/10 4,403,000 円						
	地方債	災害復旧 1,800,000 円						
	その他	0 円						
	一般財源	146,200 円						
人件費コスト B		0.7人役 4,897,200 円				総事業費 A+B	11,246,400 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【仲仙寺古墳群（宮山支群）災害復旧事業】 4,919,200円 3,402,000円 1,500,000円 0円 17,200円

令和3年7月の豪雨により崩落した古墳群北側の法面の災害復旧工事を行った。今後の崩落対策を考慮し安定勾配を確保する切り土工法により施工した。



着手前（崩落状況）



完了状況

【歴史の道広瀬清水街道災害復旧事業】 1,430,000円 1,001,000円 300,000円 0円 129,000円

令和3年8月の豪雨により崩落した路肩法面2カ所の災害復旧工事を行った。施工後の景観に配慮し植生ネット柵工法による工事を行った。



施工状況



完了状況

【繰越明許】

決算事項別明細書

P125

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	75	史跡公園災害復旧費			款	11 災害復旧費
事業開始年度		令和3年度			項	03 文教施設災害復旧費
事業進捗度		—			目	01 史跡公園災害復旧費
当初予算額		0 円		目的	史跡公園の災害復旧工事を実施し、史跡の保全・保護と利用者の安全並びに利便性の向上を図る。	
予算現額		11,647,000 円				
決算額 A		10,195,900 円				
財源内訳	国・県支出金	国7/10 県1/3	7,938,000 円			
	地方債	災害復旧	2,000,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		257,900 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		10,195,900 円

【事業名称】

事業費

国・県支出金

地方債

その他

一般財源

【史跡富田城跡災害復旧事業】

10,195,900円

7,938,000円

2,000,000円

0円

257,900円

令和3年7月から8月に山陰地方を襲った7月豪雨、台風9号により発生した遺構の崩落などについて、文化財保護、見学者と住民の安全確保の観点から、山中御殿大手門石垣復旧工事など、復旧及び防災設備整備を実施した。



山中御殿大手門石垣復旧工事



千畳平北石垣復旧工事